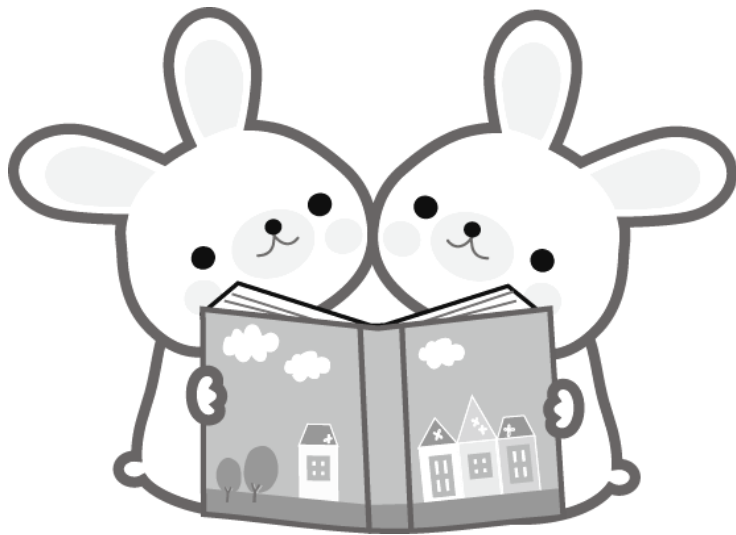


# いっしょに本読も！

## 家読(うちどく)

### おすすめリスト

#### 2016年版



砺波市の小・中学校で

子どもたちのそばで読書を見守る

学校司書が選んだ

今、家族で読むおすすめの

本を紹介します。

(表示の金額は2016年11月時点の本体価格です)

発行：砺波市教育委員会

発行日：2016. 11. 25

編集：砺波市立図書館



ちよんまげとんだ

中尾 昌稔文, 広瀬 克也絵  
くもん出版  
2015年 ¥1,300-

がけからおちそうなブルドーザー、シャチに食べられそうなペンギン…絶体絶命のピンチに、おすもうさんのちよんまげが飛んできた！かぶったみんなは「どすこーい！」と、すごいパワーでピンチを吹き飛ばす！すもうの取り組みのようなワクワク感と、かっこよさが味わえます。



おまつり！おまつりー!!

林 木林作, 山口 亜耶絵  
絵本塾出版  
2016年 ¥1,400-

おまつりが大好きなおまつりーは、どろぼうロボットのドロポットに、大事なかざりを取られてしまいます。ドロポットが逃げこんだおまつり会場は、すみからすみまで「しゃぼんだまがしぼんだま」「タンスのダンス」など、ダジャレがいっぱい！“さがし絵”のように、“さがしダジャレ”が楽しめる絵本です。



ちっちゃいさん

イソール作, 宇野 和美訳  
講談社  
2016年 ¥1,500-

ある日“ちっちゃいさん”がやってきました。ちっちゃいさんは、よく眠り、よく泣き、よくお腹をすかせます。そして不思議な力でみんなを笑顔にするのです！赤ちゃんのからだや行動を、あたたかい視点でユーモラスに描いたこの1冊、読み終わった後には自然と笑顔になっているでしょう。



じつはよるのほんだなは

澤野 秋文作  
講談社  
2014年 ¥1,400-

夜の本だなでは、本からさし絵のどうぶつたちが飛び出して大さわぎ！もうすぐ朝になるのに、別の本が楽しくて戻ってこない絵も…。みはり番のこたろうといっしょに、さがしてみよう。もしかしたら本のさし絵たちも、たまには違う本の中に行きたいと思っているのかもしれない。



### なきむしこそう

今村 葦子さく，酒井 駒子え  
理論社  
2016年 ¥1,500-

静かな夏の夕暮れ、持ち主の男の子に腹を立てたゾウ、ライオン、キリンのぬいぐるみは家出を決意します。でも、男の子がみんなをさがして泣いていると屋根裏ねずみから知らされ、ぬいぐるみたちの決意はゆらいでいきます。大好きなものたちと過ごした、あたたかな時間を思い出させてくれる絵本です。



### このあと どうしちゃう

ヨシタケ シンスケ作  
ブロンズ新社  
2016年 ¥1,400-

死んだおじいちゃんを書き遺したノートを見つけた男の子。それを見ながら、生きているうちにもっとおじいちゃんとお話しておきたかったと後悔します。人はいつか死ぬのに、それを語ることは何となく避けてしまいがち。でも元気なうちに前向きに語り合うことで、より充実した人生を過ごせるのかもしれない。



### 生きものつかまえたらどうする？

秋山 幸也文，松橋 利光写真，  
こば ようこ絵  
偕成社 2014年 ¥1,500-

身近な生きもののさがし方や飼い方がわかります。生きものを傷つけない触り方、観察のポイントや食べもの、もし飼いきれなくなった場合どうするかまで写真や絵で詳しく紹介されています。楽しくふれあいながら、命の大切さにも思いを寄せる——生きものとの優しい付き合い方のコツがいっぱいです。



### もう一度読みたい 教科書の泣ける名作

学研教育出版編  
学研  
2013年 ¥800-

小学校・中学校の国語の教科書に掲載され続けている文学作品。新美南吉、宮澤賢治、太宰治、あまみこ…といった日本文学を代表する作家たちの名作16篇を収録。子どもたちがリアルタイムで勉強中の名作の感動を、家族みんなで分かち合えたらすてきですね！



### ようかいとりものちょう① さらわれたのっぺらぼう

(⑤まで刊行中)  
大崎 悌造作，ありが ひとし画  
岩崎書店  
2013年～ 各¥980-

ここは妖怪お江戸の町。岡っ引きのいなりのコン七が長屋の仲間と一緒に、妖術・狐火を使って難事件を次々に解決します。子どもたちにはなじみの少ない時代劇ですが、ゲーム調の挿絵とカッコいい妖術バトルで低学年から楽しめるシリーズになっています。この本をきっかけに江戸時代に興味を持てるかもしれません。



### ヒミツの子ねこ① 子ねこととびっきりのパカンス!

(⑦まで刊行中)  
スー・ベントレー作，松浦 直美訳，naoto 絵  
ポプラ社 2013年～ 各¥650-

「一頭の白いライオンの体から銀色の火花がパチパチと散り、ニャオンと声をあげたー。」夏休みの間、田舎のおばさんの家で過ごすことになったリサは、ひよんなことから魔法が使える1匹の不思議な子ねこに出会います。ところが、村で事件が起きて…。ヒミツの子ねことリサの友情物語です。



### 大どろぼうホツツェンプロッツ

オトフリート・プロイスラー作，トリップ絵，中村 浩三訳  
偕成社 1966年 ¥1,000-

おばあさんの大事なコーヒーひきを、大どろぼうホツツェンプロッツに盗まれた！少年カスパールとなかよしのゼッペルは、一緒にホツツェンプロッツを追いかけます。大魔法使いや妖精も登場！あなたも2人と一緒に大冒険してみませんか？「ふたたび」「三たび」と、お話は続きます。



### マーサとリーサ① お片づけのなやみ、ひきうけます!

(②まで刊行中)  
たかおか ゆみこ作・絵  
岩崎書店  
2016年 各¥1,200-

児童書には珍しく「お片づけ」がテーマです。元気なふたご、マーサとリーサが町の人のお片づけやお部屋づくりをお手伝い！お片づけをしているうちに、忘れていた大事なことを思い出し、嫌な気持ちもスッキリ。みんな笑顔になっていきます。お部屋にモノがあふれて困っていたら、読んでみてください。



## 逢魔が時のものがたり

巢山 ひろみ作, 町田 尚子絵  
学研  
2012年 ¥1,200-

明るさの残るたそがれ時のことを「逢魔が時」というのだそうです。そんな昼と夜とが入れ替わる時刻、ちょっとした気持ちの揺らぎで魔の世界へ迷い込んでしまった子ども達。悩みとまどいながらも、やがて自分をとり戻してゆく姿にほっとします。表紙の絵や挿絵も話と奥行きをもたらし、印象的です。



## べんり屋、寺岡の夏。 (全4冊)

中山 聖子作  
文研出版  
2013年 ¥1,300-

5年生の美舟の家は、べんり屋を営んでいます。ある日、級友の垂衣から「施設に入ることになったおばあちゃんを、大好きだった銭湯に連れて行ってほしい」と頼まれました。体が不自由なおばあちゃんのために、みんなが考えたすてきなアイデアとは？



## じいちゃんさま

梅 佳代著  
リトルモア  
2008年 ¥1,800-

能登・旧柳田村で三世代が暮らした梅家の10年のファミリーポートレイトです。フィルムを通して“ほのぼの”が伝わってきます。大黒柱のおじいちゃんのかわいらしい姿がほほえましく、写真の下に書かれた著者のコメントに、クスリと笑みがこぼれます。能登の伝統行事にもふれられる1冊です。



## 旅のお供はしゃれこうべ

泉田 もと作  
岩崎書店  
2016年 ¥1,300-

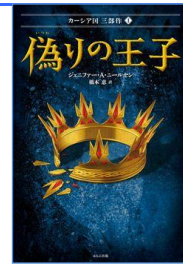
大黒屋のひとり息子惣一郎は、奉公人に裏切られ大事な茶碗と全財産を盗まれてしまう。絶望と空腹の中で出会ったのは、しゃべるしゃれこうべだった。惣一郎は茶碗を取り返すべく、しゃれこうべの助佐と力を合わせ江戸を目指す。おかしくてちょっぴり切ない、奇妙な友情の物語。さてさて旅のてんまつは？



## しゃばけ

畠中 恵著  
新潮社(新潮文庫)  
2004年 ¥550-

長崎屋の一太郎は、体の弱い若旦那。そんな一太郎に仕えるのは、お稲荷様からつかわされた佐助と仁吉、小鬼たちといった妖怪ばかり。一太郎は不思議な力を持つせいで、殺人事件に巻き込まれてしまいます。優しい一太郎と妖怪とのやり取りが楽しく、かわいいう小鬼たちにそばにいてほしくなります。



## 偽りの王子 (カーシア国三部作 1)

ジェニファー・A. ニールセン作, 橋本 恵訳  
ほるぷ出版 2014年 ¥1,700-

貴族のコーナーに買われた孤児のセージ達は、行方不明のジャロン王子の身代わりになるための教育を受けさせられる。王子の替え玉に選ばれなかったら生きてはいられないと必死に励む3人だが……。頭が良くて生意気なセージが、嘘と演技で生き抜くカーシア国三部作の開幕！



## 光のうつしえ 廣島 ヒロシマ 広島

朽木 祥作  
講談社  
2013年 ¥1,300-

美術部の先生が原爆による後遺症で入院した。中学生の希末は、先生が原爆で許嫁を失ったことを知る。自分の母も大切な人を失ったことを知った希末は、精一杯の気持ちを込め2枚の絵を仕上げるのだった。「平和」を祈り続け、体験を語り継いでいくことが平和の礎であると、強く感じ入る作品です。



## 夜空と月の物語


パイインターナショナル  
2014年 ¥1,800-

世界を照らす月。世界各国に伝わる月のお話や、豆知識が紹介されています。月に親しみを持てる、素敵な写真集です。月のやさしい輝きに導かれながらページをめくって、お話の世界旅行を楽しんでください。あなたのお気に入りの場所は、どこでしょうか？




**365日世界一周絶景の旅**  
TABIPPO 編  
いろは出版  
2015年 ¥3,400-

世界にはまだまだ私たちの知らない絶景があります。毎日ページをめくるたびに、世界一周絶景の旅を味わえる1冊です。1月1日はニューヨーク、1月2日はロサンゼルス…。  
あなたの誕生日や、家族の記念日には、どんな絶景に出会えるでしょうか。




**覚えておきたい総理の顔 歴代総理のガイドブック**  
本間 康司著  
清水書院  
2016年 ¥1,500-

日本の歴代総理大臣がわかるガイドブック。初代伊藤博文から第97代安倍晋三まで、似顔絵とそれぞれのプロフィールや名語録、その時代の出来事などを紹介。「今までの総理大臣の名前何人言える？」そんなクイズを出しながら、友達や家族で楽しく政治が学べます。




**池上彰の憲法入門 (ちくまプリマー新書)**  
池上 彰著  
筑摩書房  
2013年 ¥840-

『日本国憲法』を読んでみよう。難しそう？自分にはあまり関係がなさそう？  
憲法は日本がどんな国であるかを定め、国民を守る決まりです。この本を読むと、前文に掲げる高い志や、昨今の改憲の論議の意図が、易しい解説でよく分かります。



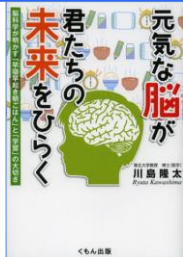
**新・字形と筆順**  
宮澤 正明編  
光村図書出版  
2013年 ¥1,800-

整った字を書くには、正しい書き順（筆順）を知ることがとても大切です。この本では、小・中学校で学習する常用漢字、2136字全ての書き方、筆順、字形のポイントがまとめられています。平仮名や片仮名、行書の書き方も学べる“文字の教科書”として使えます。




**こんなところにいたの？**  
じっくり探すと見えてくる動物たちのカモフラージュ  
林 良博監修, ネイチャー&サイエンス編集  
誠文堂新光社 2016年 ¥900-

なにげない風景だけど、あれれ？何かいるような？！生きものたちの多彩で見事なだましテクニクを絶妙にとらえた楽しい写真集。あなたは全部わかるかな？ページをめくると、隠れていた生きものとその生態が丁寧に紹介されているよ。コメントを手がかりに、みんなで生きもの探しにチャレンジしてみよう！



**元気な脳が君たちの未来をひらく**  
脳科学が明かす「早寝早起朝ごはん」と「学習」の大切さ  
川島 隆太著  
くもん出版 2012年 ¥1,400-

「早寝・早起き・朝ごはんって大事？」と思いませんか？生活習慣が学習効率を向上させたり、「読み、書き、計算」の積み重ねが脳を活性化させたりすることが、脳科学の研究で証明されています。親子でこの本を読んで、毎日の生活習慣を見直してみましよう。



**新幹線を走らせた男 国鉄総裁十河信二物語**  
高橋 団吉著  
デコ  
2015年 ¥1,900-

十河信二は「この男がいなければ、日本が世界に誇る新幹線は実現していない」と言われる人物。52年前の東京オリンピック開催の年、東海道新幹線が開通した。そして今春、ついに北海道まで新幹線は延びた。「日本をどうするか…」あくなき壮大な夢を追い続けた男の物語に迫ってみよう！



**翻訳できない世界のことは**  
エラ・フランシス・サンダース著 イラスト, 前田 まゆみ訳  
創元社 2016年 ¥1,600-

世界には、それぞれの土地に暮らす人々に育まれた言葉がたくさんあります。中にはその国独自の考えや、生活習慣から翻訳することが難しいものもあります。この本にはそんな素敵な言葉がつまっています。ひとつの言葉から、その国の人々の暮らしに、想いをはせてみませんか。